



なっとくんの

2013年11月12日

No.53

なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

周南市熊毛町八代（やしろ）のナベヅル。ナベヅルは、ここ八代と鹿児島県の出水（いずみ）だけで越冬します。国の特別天然記念物です。



つる まい わ な つる ひとこえ がな
これぞ鶴の舞！でも2羽だけで鳴く「鶴の一声」は、もの悲しい・・・



ナベヅルは山口県の県鳥です。



さすが大物。カラスに囲まれても平然。さすがにカラスも手（口？）は出しません。

ゆうぐ どき ひび わた な ごえ
夕暮れ時に響き渡るツルの鳴き声。

つる くび おお こえ
鶴は首が長いのでとても大きな声で

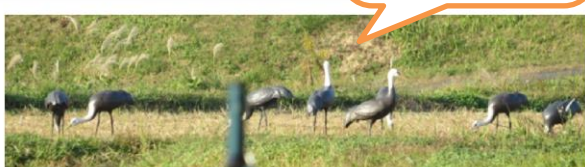
な つる ひとこえ
鳴きます（だから「鶴の一声」）。でも

き なわば あらそ つる しゅうへん
それを聞き縄張りを争う鶴は周辺

さみ かぎ
にいないので、寂しい限り。どうにか

かず ふ
数が増えてほしいものです。 (11/5)

これらは、おとりのデコイ（模型）です。



日没後しばらくして、ねぐらに帰るツル。鳴きながら夕日の方向に飛んで行きました。



ツルの監視所から見たえさ場の全景です。